

「777プロジェクト」とは

2017年8月27日(日)

- ボランティア、市民、企業、行政など多様な団体が連携
- 芦屋のまちに、ウルトラヒーローや、怪獣が出没
- 子どももおとなも一緒に楽しめる夏の1日
- 芦屋市は2017年に市政77周年を迎えます。
- 1995年阪神淡路大震災後、「子ども見守りパトロール」の ステッカーには「ウルトラマン」が使われています。
- 48年前、芦屋市役所が「ウルトラ機動隊六甲基地」として 『ウルトラセブン(7)』が放映され、教会や芦屋川なども 撮影現場となったことで、現在でも観光に来られる人がいます。
- 「77周年」「ウルトラセブン(7)」3つの数字から市民参加型でかつ市民力を発揮でき、誰もが楽しめるものをという思いから始まりました。

「777プロジェクト」の目的

芦屋の「市民力」を高め 笑顔のまちに!

将来を担う子どもたちが、地域を支える多様な団体とかかわり、この活動に参加し、またおとなも市民活動に関わることによって、つながりをつくることを目的としています。

さらに、次のようなことも期待

- ★多様な人々がつながる ・・・・・・・ 市民相互のつながりができる
- ★市民が主体となる場がある・・・ 次世代を担う地域リーダーが育つ
- ★芦屋の魅力がわかる ・・・・・・・ まちが好きになる

「777プロジェクト準備会」

は

「あしや笑顔子どもネット」 によって立ち上がりました。



「多しや子ども笑顔ネット」とは

• 地域課題解決の仕組みを考える協議体です

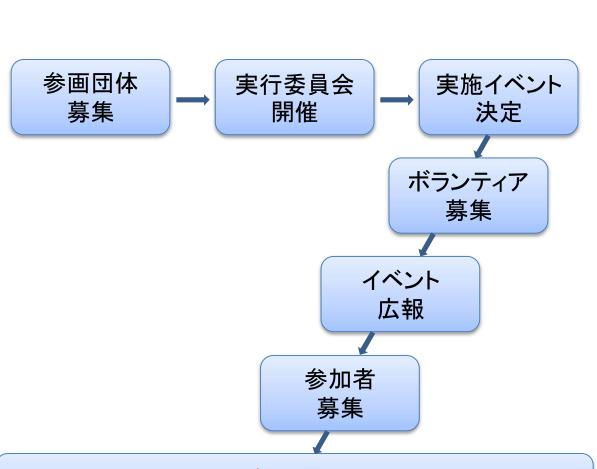
- 芦屋市が2011年度から取り組む「地域課題解決の仕組みづくり事業」に端を 発し、2015年に誕生しました。
- 芦屋のさまざまな分野で活躍する団体が参加しています。
- 協議体の愛称を「あしや子ども笑顔ネット」とし、今年度は社会の宝である 「子ども」に関する課題に特化し、活動しています。
- 「あしや子ども笑顔ネット」は、子どもたちが主体的に、さまざまな活動をする おとなと出会うことで、感じ、学び、次世代の担い手となることを願っています。

協議体(あしや子ども笑顔ネット)」の構成団体(2016年12月現在)

芦屋市社会福祉協議会 芦屋市公光郵便局 こくさいひろば芦屋 精道小学校smileねっと 精中応援隊 芦屋法律事務所 芦屋市商工会青年部 特定非営利活動法人 芦屋手をつなぐ育成会 特定非営利活動法人あしやNPOセンター 芦屋市立あしや市民活動センター(事務局)

「777プロジェクト」の進め方





開催2017年8月27日(日)

みんながつながるメリット

市民 グループ

自治会・コミスク

子ども会・ PTAなど

「お互いに情報を共有できる」

「団体との交流と協働が生まれる」

学校園• 保育所 「団体の悩みを共有し解決策が生まれる」

「ひとつの団体だけではできないことができる」

「団体の存在や活動内容が理解される」

「市民の協力と参加が得られる」

「財政的な支援が得やすくなる」

施設• 企業

行政

メリットがいっぱい

みんなでつながろう いっしょにやろう

NPO -+ + 办 . 타 더

社協・財団

イベント窓

★ウルトラマンを探そう!まち歩きスタンプラリー 飲食店を中心にウルトラセブンメニューでスタンプGET





- ★みんなで作ろう!ペットボトルのウルトラセブン 親子または、グループで参加
- ★傘に描こう! 芦屋川にウルトラマンがいっぱい
 市内小学校キッズスクエア参加の小学生が描いた絵を芦屋川飾る
- ★あの頃をもう一度!ウルトラマンの映画を楽しもう ウルトラマンシリーズの映画を放映





- ★ウルトラマンに変身!コスプレでまちを行進 精道中学校吹奏楽部の先導で、コスプレマーチング
- ★学んでみんなにプレゼント!バルーンアートでウルトラマン制作 バルーンアートの学び、子どもたちへプレゼント
- ★ちょっと一息!屋台とカフェ 精道小学校の屋台とリードあしやのカフェ



ここまでは、企画案です。今後、協力団体、みんなで詰めていきましょう!

当日イ外一ジ図



学校校庭の 屋台

メイン会場(精道小学校予定)

中学校ブラバン演奏 コスプレファッションショー スタンプラリー交換 バルーンアート配布 ペットボトルウルトラマン展示ほか



学校校庭の バルーンアート



精道小学校体育館映画



リードあしやのカフェ

芦屋川で傘アート



「777プロジェクト」スケジュール

日程	項目	
2017年1月	参加団体呼びかけ開始	
2月	第1回実行委員会 ※実行委員会は随時開催	
3月	会場等を検討、申請	
4月	チラシ作成	
5月	広報開始	
6月	参加者、当日ボランティアの受付開始	
7月	ボランティア説明会	
8月	イベント実施	
9月	振り返り	

「777プロジェクト」予算

【収入】

費目	金額	内訳
助成金	4,500,000	地域づくり活動NPO事業助成等
寄附	50,000	当日募金箱設置等
売上他	50,000	缶バッチ、Tシャツ等
合計	4,600,000	

【支出】

金額	内訳
270,000	事務局(6カ月1人分)
4,000,000	円谷プロ支払、風船、傘等備品
100,000	テント等
50,000	ボランティア、スタッフ(@1,000×50人)
100,000	チラシ、ポスター(1万部)
50,000	弁当(@500×50人)、等
30,000	イベント保険
4,600,000	
	270,000 4,000,000 100,000 50,000 100,000 50,000 30,000

寒行發員盒



担当	内容
事務局	実行委員会(事務局と各企画部代表で構成)の運営会計・広報・問合せ・人の配置会場の確保各プロジェクトの調整ボランティアの募集当日本部(警備等)終了後の振り返り
円谷企画	円谷との窓口
団体企画	それぞれの企画毎に運営

「777プロジェクト」のその後

「777プロジェクト」は2017年で終わります。

イベントは形を変え、名前を変えながらも引き継がれ・・・

次への世代にバトンタッチされ、

笑顔の子どもとおとなが増え、市民活動に参加する人も増え

市民力がアップしていくことを「あしや子ども笑顔ネット」は希望しています。





「777プロジェクト」準備会 2016年12月作成